

作成年月日	令和 3 年 12 月 9 日
作成部局名	企画県民部企画財政局 財 政 課

令和 3 年度 12 月 補正 予算案

～次なる波への備えとウィズコロナ下での回復へ～

令和 3 年 12 月 9 日
兵 庫 県

I 新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策の推進 596億円

次なる波への備えとして**医療提供・保健所体制を強化**するとともに、「ワクチン・検査パッケージ」等を踏まえた**PCR検査等の無料化**、3回目接種に向けた**ワクチン接種体制等を整備**

II 県民生活の安定化に向けた支援 36億円

コロナ禍で収入や暮らしに影響を受けている**生活困窮者等への支援を強化**

III 地域経済の活性化・地域の元気づくり 89億円

コロナ禍からの回復を見据えた経済の下支えとなる**事業者への支援拡充**や、観光等の**需要喚起対策**を実施

IV 高病原性鳥インフルエンザ対策 2億円

まん延防止や発生予防対策、影響を受けた養鶏農家等への経営支援対策を実施

補正予算規模

一般会計 723億円（国庫 708億円、特定 11億円、一般 4億円）

特別会計 100万円（全額特定）※農林水産資金特別会計

兵庫県 令和3年度12月補正予算 施策体系別事業一覧 (1/2)

(単位：百万円)

事業名	金額	国 庫			特定	起債	一般
		地方創生 臨時交付金	包括支援 交付金	その他 補助金			
I 新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策の推進	59,630	24,489	32,954	801	1,110	0	276
1 医療提供・検査体制の充実	59,397	24,256	32,954	801	1,110	0	276
①入院医療体制の強化	21,845	1,004	20,841	0	0	0	0
②無症状患者及び軽症患者の入院以外への対応	6,062	0	6,062	0	0	0	0
③発熱等診療・検査医療機関の設置	68	68	0	0	0	0	0
④検査機能の充実	23,296	23,184	0	56	0	0	56
⑤相談体制の強化	164	0	164	0	0	0	0
⑥保健所等の体制強化	328	0	274	27	0	0	27
⑦感染症患者の入院医療費等の公費負担	770	0	0	577	0	0	193
⑧ワクチン接種体制等の整備	6,864	0	5,613	141	1,110	0	0
2 事業者の感染防止対策の強化	165	165	0	0	0	0	0
①介護・福祉サービス事業所等における感染防止の支援	165	165	0	0	0	0	0
3 学校等の感染防止対策の強化	68	68	0	0	0	0	0
①実習施設におけるPCR検査への支援	68	68	0	0	0	0	0
II 県民生活の安定化に向けた支援	3,640	9	0	3,631	0	0	0
①緊急生活福祉資金貸付原資補助事業の拡充	3,594	0	0	3,594	0	0	0
②新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金の支給	37	0	0	37	0	0	0
③住居確保給付金の支給			既定予算対応				
④自殺予防啓発動画の作成	4	4	0	0	0	0	0
⑤コロナ差別に関する人権相談の実施	1	1	0	0	0	0	0
⑥特殊詐欺被害防止啓発活動の強化	4	4	0	0	0	0	0

※ 表示単位未満四捨五入の関係で積上と合計が一致しない場合がある(次項も同様)

兵庫県 令和3年度12月補正予算 施策体系別事業一覧 (2/2)

(単位：百万円)

事業名	金額	国庫			特定	起債	一般
		地方創生 臨時交付金	包括支援 交付金	その他 補助金			
Ⅲ 地域経済の活性化・地域の元気づくり	8,853	8,839	0	14	0	0	0
1 企業等の事業継続・地域経済の活性化支援	8,561	8,547	0	14	0	0	0
①ふるさと応援ひょうごを旅しようキャンペーンの期間延長	900	900	0	0	0	0	0
②中小企業への運転資金支援			既定融資	枠対応			
③原油価格高騰関連中小企業への資金繰り支援			既定融資	枠対応			
④中小企業の新事業展開への支援	352	352	0	0	0	0	0
⑤中小法人・個人事業主への一時支援金の支給	7,295	7,295	0	0	0	0	0
⑥マイナンバーカード出張申請サポート窓口の設置	14	0	0	14	0	0	0
2 デジタル技術活用に向けた環境整備	292	292	0	0	0	0	0
①県立学校学びのイノベーション推進事業の充実	290	290	0	0	0	0	0
②高齢者大学におけるオンライン講座配信プラットフォームの整備	2	2	0	0	0	0	0
Ⅳ 高病原性鳥インフルエンザ対策	198	0	0	96	1	0	101
1 まん延防止・発生予防対策	192	0	0	95	0	0	97
①発生養鶏場の殺処分・消毒の実施	147	0	0	71	0	0	76
②制限区域等の出入車両及び県内全養鶏場の消毒の実施	41	0	0	24	0	0	17
③死亡野鳥の鳥インフルエンザ検査等の実施	4	0	0	0	0	0	4
2 経営支援対策	3	0	0	1	1	0	1
①採卵・肉用鶏農家への支援	1	0	0	1	0	0	1
②経営安定対策資金の創設・関係者への資金繰り支援	2	0	0	0	※特会 1	0	1
3 風評被害対策	3	0	0	0	0	0	3
①総合相談体制の整備			既定予算	対応			
②県産鶏肉・鶏卵の安全性PRの実施	3	0	0	0	0	0	3
合計	72,321	33,337	32,954	4,542	1,111	0	377
一般会計	72,320	33,337	32,954	4,542	1,110	0	377
農林水産資金特別会計	1	0	0	0	1	0	0

■ 保健所等の体制強化：3.3億円

- ・ 初動体制を更に強化し、感染拡大時に機動的に増員できるように応援体制を整備(※)：3.1億円
※約1,000人の県職員に疫学調査手法等の研修を実施し、応援可能職員を育成
- ・ 保健所が保有する感染情報を全県で共有化する「HER-SYS 連携システム(仮称)」を構築：0.2億円

■ 入院医療体制等の強化：279億円

- ・ 更なる病床確保(1,400床以上)のための、空床補償予算を増額：210億円
- ・ 宿泊療養施設を増加(14→16施設)、医療ケアを強化(酸素供給装置104→175台)：49億円
- ・ 自宅療養者・待機者へのフォローアップを強化(※)：8億円
※パルスオキシメーター追加(4,300→19,500個)、血圧計(+50個)等

■ 3回目接種の実施に向けたワクチン接種体制等の整備：68億円

- ・ 県独自の大規模接種会場を設置(阪神・姫路会場、R4.1月～8月(予定)※)：14億円
※阪神会場：現にしきた接種会場、姫路会場：現 姫路市文化センター R4.4月以降の経費は別途当初予算で措置
- ・ 市町による集団接種会場への医療従事者派遣、医療機関の個別接種実施等を支援：52億円

■ PCR検査等の無料実施(ワクチン・検査パッケージ等)：232億円 ※詳細次項

- ・ 健康上の理由によりワクチン接種が出来ない者へのPCR検査等を無料実施：61億円
- ・ 感染拡大傾向時において、検査を希望する無症状者に対しPCR検査等を無料実施：171億円

区分	I ワクチン・検査パッケージ等の定着促進	II 感染拡大傾向時における無料検査の実施
目的	<p style="text-align: center;"><u>感染対策と日常生活の両立</u></p> <p>「ワクチン・検査パッケージ」等の利用を促し、検査の受検を浸透させるため、健康上の理由等によりワクチン接種が出来ない者の検査を無料化</p>	<p style="text-align: center;"><u>感染拡大傾向時の患者の早期把握</u></p> <p>感染拡大の傾向が見られる場合、知事の判断により、自己の意思に基づく未接種者、接種者を含め、幅広く感染不安などの理由による検査を無料化</p>
検査体制	民間検査機関、薬局、イベント業者等において、原則対面で実施	
実施時期	年内開始(令和3年度限り)	感染拡大時に知事の判断で実施
所要経費	61億円	171億円
(内容)それぞれ国が想定する検査回数分の経費、検査会場の整備に要する経費 等		

生活困窮者等への切れ目のない支援

申請期間が令和4年3月末まで延長された国制度による各支援金等の予算を計上し、**生活困窮者等への切れ目のない支援**を実施

支援金等の名称	概 要	拡 充 内 容
緊急生活福祉資金 (貸付)	一時的な資金が必要な方への緊急貸付 ①緊急小口資金 最大20万円(償還2年、据置1年) ②総合支援資金 最大20万円/月(償還10年、据置1年) ※最大3カ月	①②について、申請期間を 令和4年3月末まで延長 ※現行 令和3年11月末まで
新型コロナウイルス感染症 生活困窮者自立支援金	緊急生活福祉資金の貸付が終了し、一定の所得要件等を満たす世帯に対し、自立支援金を支給 ①単身世帯 6万円/月、2人世帯 8万円/月 等 ※最大3カ月	①について、申請期間を 令和4年3月末まで延長 ※現行 令和3年11月末まで + 支給期間を最大3カ月追加
住居確保給付金	一定の所得要件等を満たし、休業等による収入減少により、住居を失うおそれがある方に家賃相当の給付金を支給 ①単身世帯 5万3,700円 等 ※原則3カ月、最長12カ月	①について、コロナ特例再支給分の申請期間を 令和4年3月末まで延長 ※現行 令和3年11月末まで

■ 中小企業の新事業展開への支援：3.5億円

- ・ コロナ禍の環境変化へ順応するため、新事業展開に取り組む中小企業の実施段階への支援を強化

フェーズ	①ビジョン策定	②事業計画	③事業実施
県支援策	ポストコロナ出口戦略事業 (9月補正)		新事業展開応援事業 (6月補正・12月補正) ※一定規模以上は国事業対応
商議所等の役割	専門家へのつなぎ役		経営相談・伴走支援

○ 新分野展開、業態転換、事業・業種転換等への取組に要する経費を支援

- ・ 建物改修費、設備費、システム購入費、広告宣伝費 等
- ・ 事業費に応じて、**35万円～75万円**を定額補助

■ 中小企業への資金繰り支援の強化：(既定融資枠対応)

- ・ 経営活性化資金、借換等貸付の融資実行期限を**令和4年3月末まで延長**
- ・ 原油価格高騰により影響を受ける業者に対し、**県制度融資要件を緩和**

■ 中小法人・個人事業主への一時支援金の支給：73億円 ※詳細次項

- ・ コロナ禍からの回復期の更なる下支えを図るため、**事業者へ一時支援金を支給**

中小法人・個人事業主への一時支援金

- コロナ禍からの**回復期に足かせとなる原油価格や原材料価格高騰などへの対策**として、中小法人・個人事業主に一時支援金を支給
- 国制度(事業復活支援金)に先んじた、**迅速な支給の実現**により、**事業者の回復を下支え**

対象業種	全 業 種	
	飲食店等以外	飲食店等
支給対象	令和3年4～10月いずれかの売上が、前(々)年の同月比 50%以上減少 ※国制度の「月次支援金」の受給者	新型コロナ対策適正認証店 ※売上減少要件なし
支給額	中小法人 20万円 個人事業主 10万円	10万円/店舗
支給時期	令和4年3月末までに支給(予定) ※申請受付期間、実際の支給時期等は今後調整	

【参考①】 国制度「事業復活支援金」 ※実施時期未定

令和3年11～令和4年3月のいずれかの月の売上減少率30%以上(地域・業種を問わない)

売上高減少率	個人	法人(年間売上高)		
		1億円以下	1～5億円	5億円超
50%以上	50万円	100万円	150万円	250万円
30～50%以上	30万円	60万円	90万円	150万円

【参考②】 県融資制度の要件緩和(再掲)

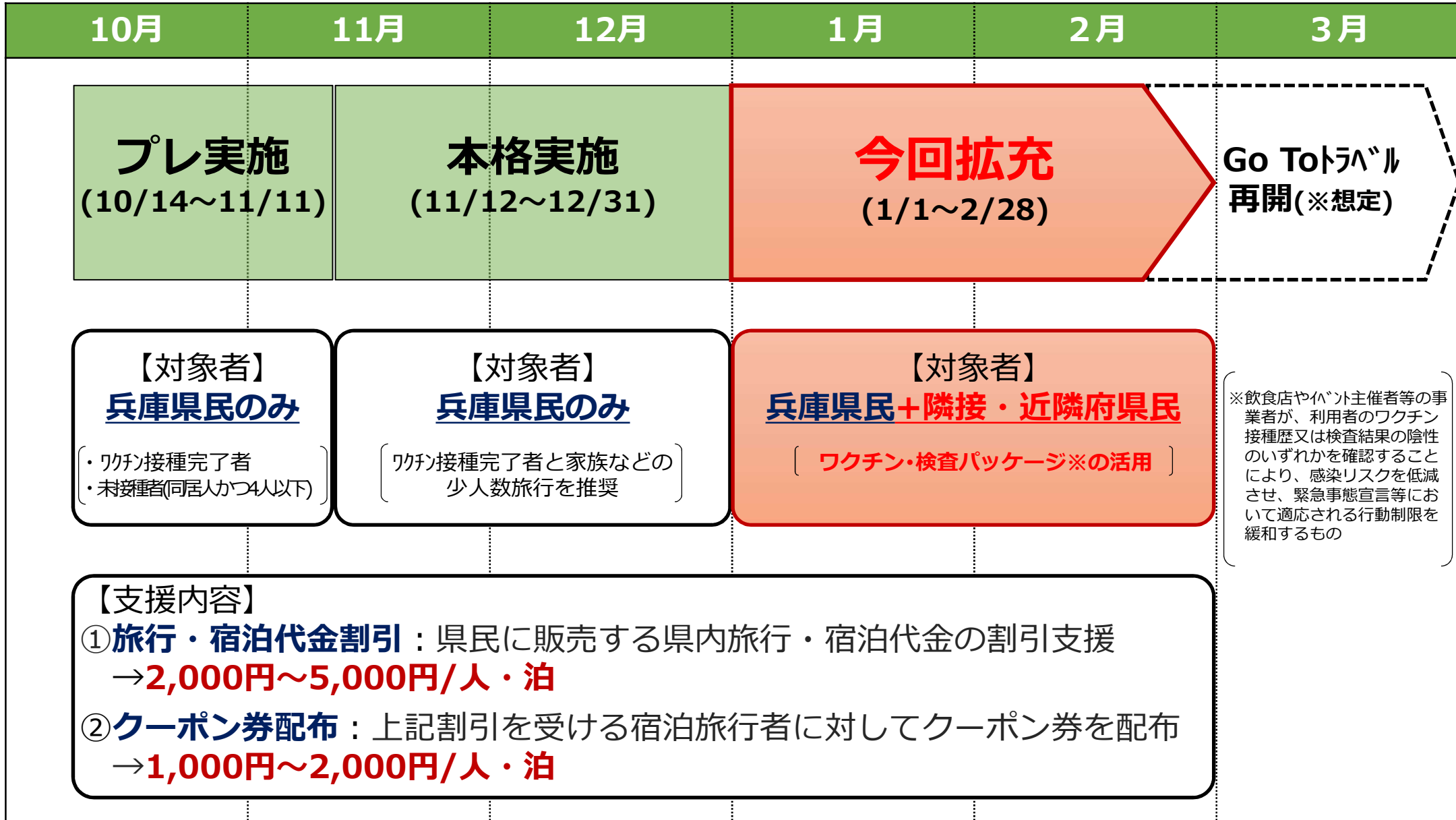
原油価格高騰による影響を受ける業者への融資要件を緩和(経営円滑化貸付)

- ・ **売上減少等対象期間 直近3か月→1か月**
(利率:0.8%、限度額:1億円、融資期間:10年)

※据置2年

ふるさと応援ひょうごを旅しようキャンペーン

国のGo Toトラベル事業の再開まで切れ目なく観光需要を喚起するため、県独自の宿泊・旅行業支援の期間を延長：**9億円**



■まん延防止・発生予防対策：1.9億円

- ・発生養鶏場の全家畜の殺処分(約157,000羽)と消毒の実施：1.5億円
(参考：殺処分した場合における評価額の全額を支援【国直接執行】)
- ・消毒ポイント(5カ所)を設置し、移動制限区域等を通行する車両の消毒を実施：3,400万円
- ・県内全養鶏場への消毒資材の配布(400カ所)、死亡野鳥の検査等：1,100万円

■影響を受ける養鶏農家等への経営支援対策：300万円

- ・出荷制限に伴う鶏卵の売上減少や肉用鶏の価値減少への支援：100万円
- ・経営安定を支援する新たな融資制度を創設し、利子補給を実施(※)：200万円
※国制度の上乗せ(当初3年間無利子化等)、県制度において更に国制度を補完する資金を創設
- ・関連中小企業の資金繰り支援として県制度融資の要件緩和：(既定融資枠対応)

■風評被害対策：300万円

- ・飼養農家等からの防疫対策・経営相談等への総合相談窓口を設置(※)
※設置場所：姫路農林水産振興事務所(R3.11.17～ 9時～17時(祝祭日は除く))
- ・県産鶏肉・鶏卵の安全性のPR(ポスター、チラシ、SNS等)：300万円